

がくどうほいく ふなばし

No. 8 市連協だより

2003.1.24 (金) 発行

船橋市学童保育連絡協議会

(住所) 船橋市南本町31-5

(Tel/Fax) 047-433-9266

(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

放課後ルーム(学童保育)

改善署名 4629筆 を届け

市長懇談で訴える

11月からみなさんに取り組んでいただいた、「放課後ルーム(学童保育)事業の充実を求める陳情署名」は、4750筆(1月20日現在)集まっています。その内第1次提出分として、4629筆を1月17日に行った船橋市保育問題協議会の市長懇談の際提出しました。

この懇談には市連協のほかに、保育園父母会など5団体15人が参加し、市長が出席できなかったため、平丸助役が代わりに出席され、飯島福祉サービス部長も同席されました。



ルーム増設など3点を重点に要望!

市連協では、5項目の署名項目の内、特に、

待機児を出さないために、早急にルームの増設してほしい。

保護者がルームの行事に参加・協力できるようにしてほしい。

安定的な保育を行うために、指導員の働く条件を改善してほしい。

の3点を訴えました。

<裏面に続く>

これに対して、平丸助役は、「市長はルームの設置計画を前倒しで実施してきた。希望者が増えている。増設についても検討している。」と回答しました。また飯島部長は、「現場を何箇所か見ている。教育委員会と内容を詰めている。増設に向けて努力している。」と補足しました。

また指導員の働く条件の改善については、「賃金など条件を提示して募集している。現状では上げることは困難だが、努力はしていきたい」と回答しました。

市連協からは、「仕事の質と必要性から、ぜひ検討してほしい」と強く要望しました。
<懇談の詳細は次号に掲載します>

保育・学童保育改善の全国署名は2000筆を超える

今回の懇談では、公設後初めて本格的に署名に取り組み、市長に提出しました。署名の取り組みでは、父母会の世帯数の10倍を超える署名を集めた父母会や、父母会のないルームも署名が集まるなど、父母の声を集めるために貴重な経験になりました。この署名には、保育園父

母会連絡会も積極的に取り組んでいた
いただきました。

また保育・学童保育改善の全国署名も
いっしょに行い2157筆が集まり、2
2日に全国から集まった230万筆の
署名とともに、国会に提出しました。

八栄ルーム保護者会で

12月に増設の要望書を提出

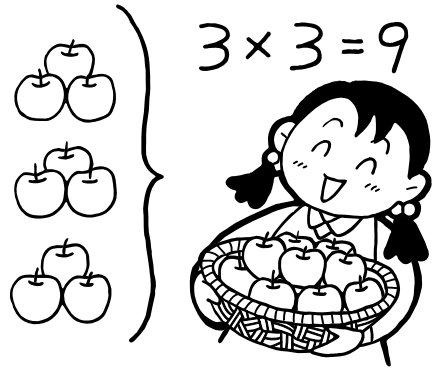
現在八栄小放課後ルームでは、定員の120%を超えて入所するという深刻な状況ですが、保護者会で12月に市へ要望書を提出しました。

1. 八栄ルームの定員は、市の平均水準の半分程度という実態であり、ルームの施設を早急に拡充し、適正規模にしてください。
2. (略) 今回の事態は、八栄ルームの施設があまりにも小さいことが根本原因であり、あくまでも八栄ルームの入所希望者は全て八栄ルームに入所させる前提で緊急措置をとるべきだと考えております。つきましては、施設が拡充できるまでは次項の緊急措置をとってください。
(1) 学校施設の利用、例えば、図書室や特別教室、体育館の一部などを一時借用し児童を受け入れてください。(以下3項目略)

ほのぼの保育報告

かけ算九九

～ 同じ「みち」を通ってきたから、わかる気持ち ～



この時期、ルームで響く声。「さんいちがさん、さんにがろく」2年生のかけ算が始まりました。宿題で「かけ算九九を覚える」ことが毎日続くようになり、たどたどしくもがんばって何度もくり返しています。

かけ算の宿題が出始めた頃のことでした。おやつのに、急に泣き出した2年生。同じ班の子はびっくりして、その子に「どうしたの？」と声をかけましたが、その子は泣くばかり。何が原因かまったくわからない中ふと見ると、その子の手にはかけ算の書いてあるぐちゃぐちゃの紙が。九九がうまく言えなくて、くやしくて泣いていたことがわかりました。

すると、「私なんかまだ6の段とか苦手なんだよ。だから大丈夫だよ」「2年の時はできなかったけど、今は言えるようになったよ。聞いてて。にいちがに...」と同じ班の3年生たち。それを聞いていた2年生の女の子はそれからしばらくしておやつを食べ始めました。

おやつの後、片づけの時にその2年生が「聞いて」と指導員に九九を言い出しました。最後までちゃんとと言えた時、その場で一緒に聞いていた3年生から拍手が。

2年生ががんばって言えたことはもちろん、それを後押ししてくれた九九経験者の3年生が一緒に喜んでくれたこともうれしかった一場面でした。(2002.12.15)

こま回し

「スリー！ツー！ワン！ゴーシューッ！」

こまをみんなで一斉に回す時の掛け声です。毎日、男の子数名が中心になって、こま回しに熱中しています。普段、あまり同じ遊びにならない子ども達も、こま回しでは一緒になってやっています。

みんなが一斉に回して、誰のこまが最後まで回っているかを競ったり(長生き)、こまをぶつけ合って誰のこまが一番強いかを競ったり(バトル)、缶を積み、それにこまをぶつけて何本倒せるかを競ったりしています。

また、『きのこ回し』『ヒモかけ手のせ』『缶のせ』『フライパン返し』などの個人技にも挑戦しています。「きのこまわしってどうやるの?」「見てて！ヒモかけ

手のせできたから！」「空中手のせ、できそう！」などと、声が飛び交います。

番外編としては、回っているこまにブロックをのせて、はじかれるのを楽しんだり、色を塗り替えて回ったときの色を楽しんだり、こまにシールやセロハンテープを貼ったりしても楽しんでいます。一つのこまで、色々遊び方があるものですね。

圧倒的に男の子方が、興味があるようですが、女の子も時々まじって回しています。こまが回せなかった子も、何人が回せました。めきめき上手になる子ども達です。こま名人がたくさん誕生しますように。（2003.1.7）

楽しかったね！クリスマス会 ～宮本小父母会～

12月7日（土）小学校の記念館をお借りして、初めての父母会レク「親子クリスマス会」を行ないました。当日は、親子で70名を超える参加があり、にぎやかに会食やゲームを楽しみました。準備をしてきた役員も初めてのことばかりでドキドキでしたが、何とか無事、会を進行することができホットしています。我が娘に感想を聞くと、つかれた～、ピンゴが楽しかったかな～となんとも気の悪い返事なのですが、お父さんのサンタクロースなどなど見せ場もありましたよね。反省、感想などありましたら、父母会ポストまでお寄せください。役員に直接、立ち話でもOKです。貴重なご意見を、今後に活かしていければと思いますので、よろしく！

<宮本小放課後ルーム父母会ニュースより>

今後の日程

千葉県学童保育研究集会

3月2日（日）9時20分～午後4時

八千代市市民会館

記念講演「人間になれない子どもたち」

清川輝基氏（NHK 放送文化研究所）

2月定例会（予定）

2月21日（金）

女性センター

内容 この間の父母会活動を中心に交流
したいと思います

法典西小ルーム移転
問題で、福祉局長との
懇談<1月29日（水）>

小学校からルームまで、子ども
の足で20分もかかる法典西小
ルームの移転問題について、
ルーム父母会を中心に、1月27
日に続き、福祉局長と懇談し
ます。